

概要

- 宮崎県宮崎市の青島漁港は、まき網や大型定置網、磯建網などにより多種多様な水産物が水揚げされ、漁協直営レストランの運営や、イセエビ祭りなどのイベントが行われている。
- しかし、全国的にも有名な観光地（青島）に隣接しているなどの好条件でありながら、漁村地域への来訪者は少なく、観光資源との相乗効果による交流人口の増加が課題である。
- そこで、観光資源を活用した癒やし施設を漁港に設置し、隣接地域からの集客導線を創出し、既存の水産物直売所及びレストランとの相乗効果で地域の活性化を図る。



海業の取組概要



◎癒し施設（サウナ・岩盤浴）
民間による癒し施設の設置・運営により、観光客を漁村地域へ集客



◎水産物直売所・レストラン
既存の水産物直売所・レストラン（港あおしま）の活性化



◎イベントの開催
イセエビ祭りや地引網体験などによる市民との交流



効果

- ①水産物レストランの集客増
R4 20,000人⇒目標 22,000人 (R10)
- ②水産物レストランの売上げ増
R4 3,600万円⇒目標 4,000万円 (R10)
- ③地元水産物の取扱増
R4 17トン⇒目標 19トン (R10)



漁家所得の向上

協力体制

- ・宮崎市漁業協同組合
- ・宮崎県（水産局、中部農林振興局、中部港湾事務所）
- ・宮崎市（森林水産課）

スケジュール

- | | |
|---------|------------|
| 令和6年5月 | ワークショップの設置 |
| 令和6年11月 | 推進計画策定 |
| 令和7年1月 | 実施計画策定 |
| 令和7年7月 | 癒やし施設オープン |